

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		利用人数や車いすを使用する人数によって狭く感じる時もありますが、テラス等も利用して対応しています。
	2	職員の配置数は適切であるか		○		おたより等で職員の紹介をしていき、保護者の方にも詳しく知っていただけたらと思います。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		アンケート調査を実施し、順次保護者の意見を取り入れて改善していきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		29年度より公開していきます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後、実施していく予定です。
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			定期的に開催している職員研修に、必ず参加するようにしています。参加できなかった場合は、後日研修内容を確認しています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもと保護者のニーズに基づき、デイサービス計画に反映させています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎月、翌月の活動内容を職員全員で話し合い、計画を立てています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			職員全員で話し合い、季節(時期)に応じた内容や子どもが気に入っている内容で、プログラムが固定化しないよう工夫しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもの人数や天候、時間を見て個別活動と集団活動を適宜組み合わせています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			必ず支援開始前に事前ミーティングを行い、職員全員で当日の支援や活動、送迎といった注意事項等を確認し、対応しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			送迎の終了後、当日と翌日の支援や送迎について話し合い、改めて翌日の事前ミーティングでも再確認しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			活動や遊びの記録だけでなく、子どもの健康状態等、必要に応じて具体的に記録しています。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			主治医に医療指示書を記入していただき、その指示のもと、医療的ケアを行っています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			連絡を密にして、情報共有と相互理解に努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			必要に応じて、情報提供を行っています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童発達支援センターから必要に応じて、連携や助言を受けています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		回数は少ないですが、児童館の利用を活動として行っています。今後、利用を増やしていきたいと検討しています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		機会をみて職員が参加し、情報共有を行っています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や送迎の際等に保護者の方へ子どもの様子や課題を伝え合い、情報交換を大切にしています。特に大切なことは口頭でお伝えするよう心がけています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	必要に応じて、実施を検討していきます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談があった時は職員全員でミーティングを行い、相談支援専門員やリハビリ専門職員等と連携を図り、それぞれの問題に対し助言や必要や支援を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	必要に応じて、実施を検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			

	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月に1度、おたよりを発行して配布しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			地域住民も参加している施設全体の夏祭りや文化祭等の行事に参加し、関わりを大切にしています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			保護者に対しては契約時に周知していますが、今後も機会をみながら説明を行っていきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月、委員会によって意見交換を行い、施設主体で定期的な避難訓練を行っています。今後、保護者の方にも周知できるよう検討していきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			医師の指示書に基づき、保護者や看護師、栄養士と連携して対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットがあった時は、報告書を作成し、回覧・周知しています。